

東京タワー オカンとボクと、時々、オトン (2007)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 142分
初公開日 2007/04/14
公開情報 松竹

【キャッチコピー】

オカン、ありがとうね。

【解説】

空前のベストセラーとなったリリー・フランキーの同名自伝小説をオダギリジョー、樹木希林主演で映画化した感動ドラマ。原作者と同じ福岡出身の松尾スズキが脚本を担当。監督は「バタアシ金魚」「さよなら、クロ」の松岡錠司。共演に松たか子、小林薫。また、若い頃のオカン役を樹木希林の実の娘、内田也哉子が演じて話題に。

1960年代、オトンに愛想を尽かしたオカンは幼いボクを連れ、小倉から筑豊の実家に戻ると、妹の小料理屋を手伝いながら女手一つでボクを育てた。1970年代、15歳となったボクは大分の美術高校に入学、オカンを小さな町に残し下宿生活を始めた。1980年代、ボクは美大生となり憧れの東京にやって来るが、仕送りしてくれるオカンに申し訳ないと思いながらも学校へもろくに行かず自堕落な日々を送ってしまう。留年の末どうにか卒業したものの、その後も相変わらずフラフラした生活を送るボクだったが…。

【クレジット】

監督	松岡錠司	
原作	リリー・フランキー Lily Franky	『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』（扶桑社刊）
脚本	松尾スズキ	
撮影	笠松則通	
美術	原田満生	
衣装	宮本まさ江	
編集	普嶋信一	
音楽	上田禎	
主題歌	福山雅治	『東京にもあったんだ』
照明	水野研一	
録音	柿澤潔	
メイク	豊川京子	
制作プロダクション	フィルムメイカーズ リトルモア	
出演	オダギリジョー 樹木希林 内田也哉子 松たか子 小林薫	ボク オカン 若い頃のオカン ミズエ オトン

富浦智嗣	中学、高校時代のボク
田中祥平	小学校時代のボク
谷端奏人	幼少時代のボク
渡辺美佐子	筑豊のばあちゃん
佐々木すみ江	小倉のばあちゃん
原知佐子	現在のノブエおばさん
結城美栄子	現在のみえ子おばさん
猫背椿	ブーブおばさん
伊藤歩	タマミ
勝地涼	平栗
平山広行	磯山
荒川良々	えのもと
辻修	ホセ
寺島進	ハイカラな男
小島聖	若い頃のノブエおばさん
吉本菜穂子	若い頃のみえ子おばさん
光石研	小料理屋の客
千石規子	病院の借家の老婆
仲村トオル	ラジオ局のディレクター
土屋久美子	高校の女教師
小泉今日子	不動産屋の事務員
板尾創路	「かっぱ」の客
六角精児	編集長
宮崎あおい	アイドルDJ
田口トモロヲ	郵便配達
松田美由紀	中目黒の大家
柄本明	笹塚の診療所の医者
田中哲司	東京の病院の医者
塩見三省	葬儀屋
岩松了	催促する編集者の声
江本純子	風俗嬢C
安藤玉恵	風俗嬢A
栗原瞳	風俗嬢B
麻里也	墮落した日々の彼女
竹下玲奈	大学時代の彼女
小林麻子	似顔絵教室の女子社員
ぼくもとさきこ	東京の看護婦